

保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

| 型名 | ハンドブロウ SHB-370C | お買い上げ日 | 保証期間 |
|-----|-----------------------|--------|--------------|
| | | 年 月 日 | お買い上げ日より 6か月 |
| 販売店 | 販売証明書やレシート等を添付してください。 | | |

- 保証内容は本製品自体の無償修理に限ります。
- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理・改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 一般家庭用以外(業務用、レンタルなど)に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ニ) 定格時間以上のご使用、または定格時間内であっても激しい連続作業でご使用になった場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 火災・地震・水害・落雷・その他天災・異常電圧による故障及び損傷。
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合。
 - (ト) 本書に販売証明書やレシート等、お買い上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書は付属品・消耗品には適用されません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
- 本書に記入のあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には当社までご相談ください。
- 保証期間経過後の修理や部品取り寄せについてはお買い上げの販売店にご依頼ください。

お客様
相談窓口

☎ 03-3252-8861

受付時間: 9:00~12:00 13:00~17:00
(土日祝日及び弊社休日を除く)

修理及び別売品の購入はお買い上げの販売店にご依頼ください。左記相談窓口では直接対応できません。あらかじめご了承ください。

SHINKO 株式会社 新興製作所

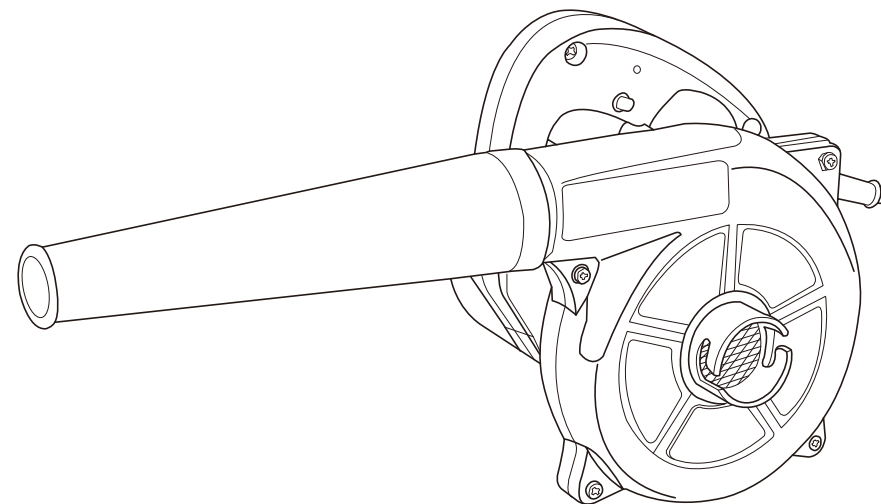
本社 〒101-0035
東京都千代田区神田紺屋町11番地
TEL: 03-3252-8861

修理工場 〒340-0002
埼玉県草加市青柳6-30-9
TEL: 048-931-4151

ホームページ <https://www.shinko-ss.co.jp>



ハンドブロウ SHB-370C 取扱説明書



二重絶縁

家庭用

本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

このたびはハンドブロウをお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用に際しては、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになった後は、必ず保存してください。

安全にご使用いただくために特に注意していただきたいこと

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次の「△警告」を必ず守って下さい。
 - ご使用前に、この「△警告」をよくお読みの上、指示に従って正しくご使用下さい。
 - お読みになった後は、電動工具をお使いになる方が、いつでも見られる所に保管して下さい。
- ※本文は共通事項であり、製品により合致しないことがあります。

△ 警告

1.作業をするときの服装について

- 電動工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて下さい。屋外作業するときはゴム手袋、滑り止めのついた履物をおすすめします。
- 作業中、本工具（砥石等）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因となります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないで下さい。
- 作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用して下さい。

2.作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいなところで作業をするようにして下さい。
- ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
- 作業は常に明るい場所で行うようにして下さい。
- 暗い場所での作業はけがの原因となります。
- 電動工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
- 可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発の恐れがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場は作業員以外は近づけないで下さい。又、作業員以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないで下さい。
- 作業場の近くに作業員以外の人がいる、電動工具に触れたりしますと思わぬけがの原因となります。
- 電動工具は雨の中、湿気の多い場所では使用しないで下さい。
- 感電の恐れがあり大変危険です。

△ 警告

3.電気について

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。
- 表示を越える電圧で使用しますと回転が異常に高速となったりし、機体が破損する恐れがあり危険です。
- 感電防止のため漏電しゃ断器が設置されていることをご確認ください。二重絶縁品を除き、必ずアースを接地して下さい。

4.取扱について

- 電動工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をしてください。
- 電源に電源プラグを差し込む前に本機のスイッチを切ってください。
- スイッチを入れたまま電源プラグを差し込みますと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（砥石等）にひび割れ、キレツがないか、ネジが確実に締まっているか、工具（砥石、ドリル等）が確実に付いているかをご確認ください。万一、本機に損傷、異常がありましたら取扱店、又は当社に修理を依頼して下さい。
- ネジがゆるんでいた、工具が正確にセットされていない時は本機の破損、けがの原因となります。
- 初めて本機を使用するとき、工具（砥石、ドリル等）を交換したときは3分以上試運転をしてください。その日の最初の作業のときは作業前に1分以上動作させてください。
- 試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因となります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないでください。
- 規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因となり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部（砥石、ドリル等）等には絶対に触れないでください。
- 本機の点検、掃除、工具（砥石、ドリル等）の交換等のときは必ずスイッチを切り、差し込みプラグを抜いてください。又、作業が終わりましたら必ず差し込みプラグを抜いてください。
- スイッチ、差し込みプラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因となります。

⚠ 警告

- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、電源プラグを抜き、点検、修理に出してください。
 - 異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- コードを持って本機を運んだり、コードを引いて電源プラグを抜いたりしないでください。又、コードが刃物などの鋭利なもの、高熱のものに触れないように注意してください。
 - コードが損傷しますと大変危険ですので直ちに交換をしてご使用ください。
- 工具(スパナ、ネジ回し等)は、運転前に必ず本機から取り除いてください。
 - 工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因となります。
- 本機は取扱に不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないでください。
- 加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工をしてください。
 - 加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料がとんだり振りまわされて思わぬ事故の原因となります。
- 電源プラグを差し込み、スイッチに指をかけて運ばないでください。
 - 不意に回転して思わぬけがの原因となります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機的能力を超えた無理な作業はしないでください。
 - 能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因となります。

5. 手入と保管について

- 常に本機の手入れに心がけ、長期間安全にご使用ください。
 - 使用后よごれたままで湿度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
 - 刃物類は常に手入をして良い切れ味でご使用ください。
 - 切れ味が悪いと仕上り面が悪くなるばかりでなく、モーターに負荷が多くかかり作業能率が悪くなります。
 - 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をしてください。
 - 修理、点検は販売店、又は当社にお申し付けください。
 - 作業が終わりましたら塵を取り除き、手入をしてお子様の手のとどかない湿気の少ないところに保管してください。
- ☞前記は電動工具を使用するときの共通の注意事項です。製品により合致しないところがあります。

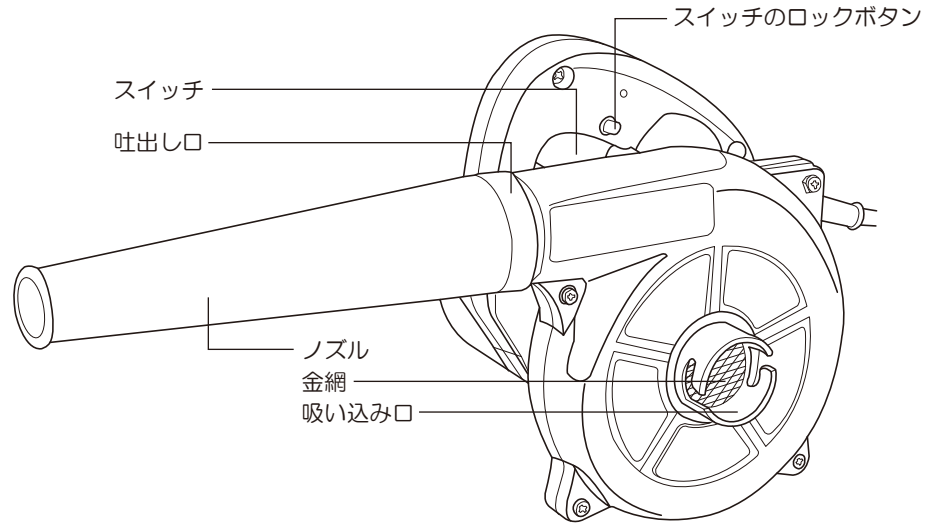
ハンドブロウ使用上のご注意

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、ハンドブロウについて、さらに次に述べる警告・注意事項を守ってください。

⚠ 警告

- 使用電源は銘板に表示してあるAC100Vの電圧でご使用ください。表示を越える電源に接続しますとモーターの回転が異常に速くなり本機が破損する原因となります。
- ご使用前に本機の点検を行ない部品の破損やネジの緩みが無いか確認してください。
- 雨天や湿気のある場所では使用しないでください。感電のおそれがあります。
- ガソリン、シンナー等の可燃性の液体や発火性のあるガスのある場所では使用しないでください。
- ノズルを塞いだり先端を絞っての使用はしないでください。
- 使用中はノズルの先を人のいる方向に向けしないでください。事故の原因となります。
- 本機の吸じん機能は小さなゴミの吸い込みみでご使用ください。ただし微細な粉(セメントなど石系素材やコピー機のトナー、小麦粉など)は内部で固着するので吸い込ませないでください。
- 大きなゴミを吸い込むとファンが破損して事故の原因になりますので、吸込み口の金網は絶対に取り外さないでください。
- 糸くずや髪の毛など細長いゴミを吸い込まないでください。ファンに絡まることでモーターへの負担になり故障の原因となります。
- 内部が損傷する可能性のある物(金属やガラス片などの固い物、液体、火のついたタバコやマッチなど)を吸い込ませないでください。
- 本機の定格時間は30分です。それを越える継続作業はモーターへの負担が大きいためお止めください。
- 本機は動作音が大いなので周囲へ配慮して使用してください。
- 使用中本機の異常に気づいた時は直ちに使用をやめてお買い上げの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

部品の名称



仕様明細

| | |
|-----------|-------------------------|
| 形 式 名 | SHB-370C |
| 電 源 | AC100V |
| 周 波 数 | 50/60Hz |
| 電 流 | 3.9A |
| 消 費 電 力 | 370W |
| 回 転 数 | 11,000min ⁻¹ |
| 絶 縁 | 回 二重絶縁 |
| 風 圧 | 400mmAq |
| 風 量 | 2.3m ³ /min |
| 電 源 コ ー ド | 1.8m |
| 質 量 | 1.5kg |
| 定 格 時 間 | 30分 |

※本機は改良のため、予告なしに仕様を変更することがあります。

付属品の明細

- ノズル(220mm) 1本
- ダストバッグ 1個

延長コードについて

- 電源が離れていて延長コードが必要なときは、最高の能率でご使用いただくために、十分な太さのコードを、できるだけ短くご使用ください。
- コードの太さ（導体公称断面積）と最大長さの関係（ご参考）

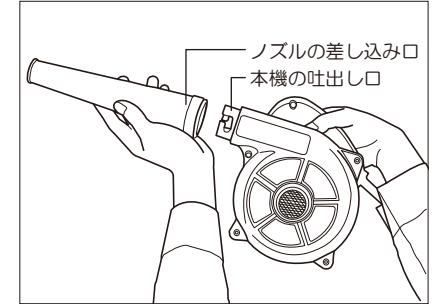
| コードの太さ（導体公称断面積） | 延長コードの長さ |
|----------------------|----------|
| 1.25 mm ² | 15 m |
| 2.0 mm ² | 20 m |

☑ドラム式の延長コードをご使用の場合は、使用中の発熱などによる電圧降下を防止するため、コードはすべて引き出してご使用ください。

組立方法

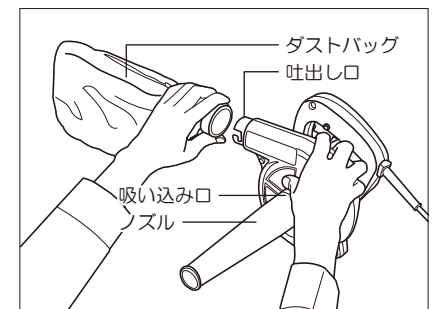
■吹きとばし(ブロウ)で使用する場合

- ノズル差し込み口の凸を本機の吐出口の切り込み部に差し込み、少し回して固定します。



■吸い込んで使用する場合

- ノズル差し込み口の凸を本機の吸い込み口の切り込み部に差し込み、少し回して固定します。
- ダストバッグ差し込み口の凸を本機の吐出口の切り込み部に差し込み、少し回して固定します。



スイッチの操作

- スイッチを押すと本機が動作し、スイッチを離すと動作が止まります。動作中にロックボタンを押すとスイッチが固定され、スイッチを離しても動作が続きます。解除するときは再度スイッチを強く押してください。

ご使用方法

■吹きとばし(ブLOW)

- スイッチを押すとノズルの先端より送風が始まります。風圧が強いので精密部品等には吹きかけないでください。
- 使用例
作業台の切りくずやゴミの吹き飛ばし
高所や溝などのほこりなどの吹き飛ばし
洗車後の水滴の吹き飛ばし

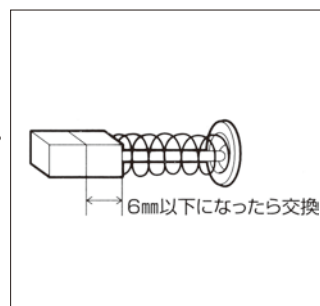
■吸じん

- スイッチを押すとノズルの先端から吸引が始まります。同時に本機吐出し口から吸ったゴミが送風と共に出るので必ずダストバッグを取り付けてください。

保守点検について

■カーボンブラシの点検

- カーボンブラシは消耗品です。本体モーター部に2か所付いています。
- 普段はカーボンブラシキャップで固定されています。キャップはマイナスドライバーで回すことで取り外せます。
- とくとき点検して長さが6mm位に摩耗したら新品と交換してください。2個セットですので交換も2個同時に交換してください。
- カーボンブラシの寸法 5×8×(長さ)14mm



■使用後の手入れについて

- 作業が終わりましたらプラグを電源から抜いて各部を点検してください。
- 作業後、汚れは乾いた布で拭き取ってください。汚れがひどい場合は石けん水や家庭用洗剤を付けた布で汚れを拭き取ってください。
- ダストバッグが汚れたときは水洗いしてください。
- お子様の手が届かない所に保管してください。
- 劣化や錆の原因になりますので、直射日光や雨水のかかる場所、湿気の多い場所では保管しないでください。
- 本機についての修理、お問い合わせはお買い求めの販売店または当社にご連絡ください。

よくあるご質問

動かなくなったのですが

- 電源プラグが抜けていないか確認してください。
- 電源プラグを直接コンセントに接続して動いた場合は延長コードが原因です。延長コードが長すぎたり、ドラム式でコードを巻いた状態ですと電圧不足で動かない場合があります。
- 定格時間を越えたご使用では、過負荷による温度上昇によりモーターが止まる場合があります。再度使用する場合は完全に本機の温度を冷ましてからご使用ください。特に夏場は外気温が高いので使用時間が短くなる傾向があります。
- 上記のいずれにも当てはまらない場合は故障の可能性があります。お買い求めの販売店もしくは弊社までお問い合わせください。

内部でカラカラ音をするのですが

- 吸い込みで内部に入ったゴミが当たっていると思われます。ただちに使用を止め4か所のネジで固定されているカバーを外してゴミを取り除いてください。

ノズルからゴム臭がするのですが

- ごくまれに購入直後にゴム臭が残るノズルがあります。個体差はありますが、しばらく経つとゴム臭は緩和されます。

本体内部から火花が見えるのですが

- モーターの特性として火花が見えることがありますが、使用には問題ありません。

動作中に焦げ臭い匂いがした、煙が出た

- モーターが焼き付いている可能性があります。ただちにスイッチを切り本体を冷ましてください。